

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ちやれんじくらぶ那珂川教室			
○保護者評価実施期間	2026/2/26		～ 2026/3/20	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27家庭	(回答者数)	11家庭
○従業者評価実施期間	2026/2/26		～ 2026/3/20	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026/3/20			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日頃からこどもの状況を保護者と伝えあい、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができています。	送迎やお迎え時、連絡帳やLINE等を通して自宅や学校での様子を共有し、事業所での様子も細かく伝え、状況把握が出来るようにしています。	保護者様からの情報を全職員で共有し状況を把握できるように引き続き連携を取っていきます。また学校との連携も行い、より細かな支援が出来るように心がけていきます。
2	こどもは安心感をもって通所する事ができています。	児童が安心して通所できる環境作りや職員の声掛けを行っています。 興味関心を持てるような様々な活動内容の作成を行っています。また、児童に活動内容を考えてもらう日を設け、児童からの活動への意見を取り入れて反映しています。	今後も児童が安心して通所できるように職員間で意見交換を行い、より良い環境作りに努めます。 また季節や児童の関心に合わせた活動内容を都度取り入れていき、興味関心を持って参加しつつ質の良い支援を提供できるように心がけてまいります。
3	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援ができています。	個別支援計画書を確認し全職員が個々の課題に向かって一貫性のある支援ができるように情報共有をしています。 送迎後や朝礼時に職員間で話し合う時間を設け、理解度を高め特性に応じた支援を行っています。 研修などを通して学んだことを共有し全職員の知識や技	引き続き保護者からの情報を全職員に共有し、児童の事を十分に理解していきます。また、職員の知識や技術の向上・支援の質の向上が出来るよう今後も研修の機会を増やしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありません。	感染拡大防止のため外部との接触を控えていた為、地域の他の子どもとの活動する機会が作れていませんでした。	今後状況に応じて地域イベントに参加できるように、地域や外部との関係性の構築・連携が出来るようにしていきます。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援は行っていますが、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援が出来ていませんでした。	保護者様に参加していただく活動は実施しており、その際にきょうだいが参加する機会はありませんでしたが、きょうだい向けのイベントは実施できていませんでした。	今後は状況に応じてきょうだい支援のできる活動の開催を行い、交流の機会を設けることが出来るようにしていきます。
3	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていましたが、保護者に周知が出来ていませんでした。	年に2回の避難訓練安全指導を児童に対して行っており、保護者様への周知ができていませんでした。	事業所内の掲示だけでなく保護者様にも送迎時やSNSを活用し周知していきます。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ちゃれんじくらぶ 那珂川教室
------	----------------

公表日 2026/4/1

利用児童数 2026年3月20日時点 31名 回収数 11家庭

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	1	1	1	スペースが必要な場合は外部への移動なのはとても良い	今後も活動に合わせて適切な場所を提供できるようにしてまいります
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9	0	0	2		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	1	1	1	解答無し1	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	1	0	1		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	0	0	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	0	0	1		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	0	0	2		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	1	0	1		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	0	1	6		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	0	1	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	0	4	1		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	11	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	1	0	1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	0	0	1		
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	1	2	3			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	1	0	1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	0	0	2		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	0	0	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	0	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6	0	0	4	解答無し1	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	0	0	5	解答無し1	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	0	0	3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	1	0	3		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	9	0	0	2		
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	0	0	0		

公表 養所における自己評価結果

事業所名	ちゃれんじくらぶ 那珂川教室		公表日		2026/4/1	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	利用児童の人数や活動に応じて、室内と屋外に分けて活動を行っています。	引き続き安全面に配慮しながら支援を行っています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	利用人数に合わせてスタッフの態勢も整えて支援を行っています。	引き続き利用児童に合わせてのスタッフ態勢を整えて支援を行っています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	0	6	現在対象となる児童は在籍していませんが、事業所内はバリアフリーとなっています。	引き続き環境上の配慮を行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	児童の帰宅後などに清掃を行い、心地よく過ごせる環境を整えています。	引き続き清掃を行い清潔な環境づくりを行っています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	児童の状態により利用をしてもらっています。	事業所内の構造上、音・光の遮断が難しい場合があります。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	社内規定マニュアルに順次業務を行っており、スタッフの水準が向上できるよう努めております。	引き続き業務の見直しや改善を行っています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	アンケート調査を行い、保護者の意向を全職員で共有し、業務改善に努めています。	引き続き保護者様の意を全職員で共有し、業務改善に努めています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	朝礼・昼礼の中で業務・支援についての意見を把握し、業務改善に努めています。	引き続きミーティングを行い意見を把握して業務改善に努めています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0	外部評価は実施していません。	今後検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	積極的に参加し支援の質の向上に努めています。	今後も積極的に研修に参加し、職員の質の向上に努めています。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	ホームページにて公表しております。	保護者様に周知出来るよう努めています。
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	利用者の状況を聞き取り、利用時の様子を記録し、話し合いを行い計画を作成しています。	今後も保護者様・児童のニーズや課題に合わせた計画を作成していきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	全職員で会議を行い、職員が共通理解の下、計画を作成しています。	情報共有を徹底しミーティングを行いながら作成していきます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	職員全体で個別支援計画案の会議を行い、内容について共通認識の下支援を行っています。	情報共有を徹底し支援を行っています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	標準化したアセスメントツールを使用しています。	引き続き使用していきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	担当者会議などで本人や保護者様のニーズに合わせた個別支援計画を作成します。	今後も状況を踏まえ領域に沿った支援内容を具体的に設定していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	児童の状況や季節などを踏まえ全職員で話し合いプログラムを作成しております。	引き続き話し合いを行い活動プログラムの立案を行います。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	児童の状況に応じてプログラムを作成しています。	活動に対して職員間でミーティングを行いプログラムを作成し、支援の質の向上を図ります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	児童の状況に合わせてながら個別活動と集団活動を組み合わせながら計画を作成し支援が行われている。	引き続き児童の状況に合わせて計画を作成し支援を行っていきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	朝礼や昼礼で職員間での打ち合わせを行い、情報共有・連携をし、支援を行っています。	今後も支援内容の確認を行い情報を共有しながら支援を行っていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	日々の議事録やケア記録を活用しながら振り返り共有を行っています。	今後も記録を作成し全職員で共有していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	利用状況を記録し、支援の検証・改善に繋がっています。	日々の支援について個別記録を徹底しています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	定期的（半年に一回）にモニタリングをし計画を見直しています。	引き続き定期的な見直しを行っていきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	ガイドラインに沿った内容で支援を行います。	今後も基本的な生活習慣や集団性、社会性の獲得を目指した支援を行っていきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	自己決定できる活動を行い、児童自身が自分で決めて取り組めるよう支援を行っています。	今後も児童の意思決定を尊重した支援を行っていきます。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	担当者会議に出席する前に職員間で話し合いを行い、児童発達支援管理責任者と担当者が参加し、会議内容を報告しています。	今後も児童発達管理責任者や担当者が参加していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	担当者会議に参加し情報共有を行い、連携を図っています。	関係機関と連携を行い情報共有を円滑に行えるようにしています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	学校との情報共有・連絡調整を行っていき連携を行っています。	引き続き情報共有を行い連携していきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	必要な際に情報共有を行い、保護者様から情報を頂いています。	今後も情報共有を行っていきま。また幼稚園や保育園、児童発達支援事業所とも情報共有を行い、相互理解に努めていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	該当する児童がいません。	今後該当する児童の利用があった場合、積極的に行っていきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0	積極的に参加していきます。	引き続き研修の機会を設けていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	0	活動する機会はありませんが、外出先で交流する機会もあります。	今後機会があれば、交流を深めていきたいと思えます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	6	参加していません。	機会があれば参加していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	送迎時に児童の状況を説明し、保護者様からの要望や相談などを全職員で共有しています。	引き続き保護者様からの要望や相談を聞き全職員で共有していきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	6	ペアレントトレーニングは行ってないが保護者様から情報共有を行い、相談できる関係づくりを心掛けています。	引き続き送迎時や会議を通して情報共有・相談できるように行っていきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に分かりやすく丁寧な説明を心掛けています。	引き続き分かりやすく丁寧な説明を心掛けていきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	契約時に保護者様のニーズを聞き、基づいた支援を考えていきます。また面談時に新たなニーズが出てきた場合は見直しを行います。	今後も本人及びご家族の意向の聞き取り内容を踏まえた支援の提供を行います。

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	支援内容の説明を行い保護者様からの同意を得て署名をいただいたうえで支援を行っています。	引き続き支援内容の説明を行い同意を得たうえで支援を行っています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	面談だけでなく必要に応じて電話やLINEなどでの相談も受け付けております。ご家庭で対応の提案や、支援を行っています。	今後も相談に対して、状況に応じた対応を行い支援を行っていきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	0	ご家族様参加のカリキュラムを作成して保護者様同士の交流を実施しています。	今後はご家族様参加型のカリキュラムの種類・機会を増やし、積極的に交流を図っていきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	苦情があった場合は苦情受付・解決担当に繋げ、迅速に対応するように努めています。	今後も迅速かつ適切な対応に努めていきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	ホームページやブログ・インスタグラムを活用し、活動内容を発信しています。	引き続きホームページやブログ・インスタグラムで発信していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報記載されている書類については鍵付きの書庫にて保管し、施錠確認も行っていきます。	今後も継続して鍵付きの書庫に保管し適切に取り扱いを行っていきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	理解度の活用や配慮の際保護者様へわかりやすく伝達方法を考え工夫し利用者や保護者様に伝わりやすいように心掛けています	引き続き今後も継続していきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6	機会がなく、更に感染症の部分を考慮して控えていますが今後検討していきます。	今後地域の行事などに参加等検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	全員でマニュアル研修を行っています。	引き続き研修や訓練を行っていきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	災害時に備え、避難訓練を実施しています。	今後も継続しています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	契約時に情報提供をいただいています。保護者様より服薬の指示があった時は送迎時に対応について報告しています。	引き続き全職員で対応できるように確認・共有していきます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	事前にアレルギーについて保護者様に確認しています。	引き続き情報の確認・共有をしていきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全計画を作成し、研修や訓練を行っています。	今後も研修や訓練を行っていきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	契約時に非常時の対応について説明を行っています。	今後も取り組み内容についての周知を行い保護者様との連携を図っています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	定期的なミーティングや送迎時・朝礼での共有を行っています。虐待マニュアル研修を実施しています。	今後も実施していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	虐待マニュアル研修を実施しています。	今後も引き続き実施していきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	対象者なし。契約時に保護者様への説明をしています。	対象者はいないが今後も契約時に保護者様に説明していきます。	